

真空管フォノイコライザーアンプ

TRV-EQ4SE

使用説明書

平成23年11月15日 第1-0版



この度はトライオード製品をお求め頂きまして誠にありがとうございます。本機の機能を十分にお楽しみ頂く為にも、ご使用の前に本書を良くお読み頂き、正しくご使用下さい。

TRIODE

株式会社 トライオード

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山609-3

TEL : 048-940-3852

FAX : 048-940-3853

e:mail : service@triode.co.jp

警告

・以下の内容を無視して誤った取扱をすると火災や感電による人身事故の原因となります。

絶対に裏蓋を開けたりしないで下さい。故障や感電の原因となります。特に本機は内部に高電圧を使用するため、内部接触による人体の損傷や火傷などの責任は負いかねます。

万が一、以下の様な異常が生じた場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。そのまま使用すると火災や感電の原因となりますので直ちに弊社へ修理をご依頼下さい。

- ・煙が出たり異臭がする
- ・本機の内部に水(その他の液体)や異物が入った
- ・落としたり、本体を破損した

本機を交流(AC)100V以外の電源で使用しないで下さい。それ以外の電源電圧や船舶等の直流(DC)電源には直接接続しないで下さい。故障や火災、感電の原因となります。

電源コードを傷つけないで下さい。(重い物の下敷きになる／無理にねじ曲げたり引っ張ったりする／加工する／加熱する) 電源コードが破損(芯線が露出、断線)すると火災や感電の原因となります。また、電源プラグにホコリがたまらない様にして下さい。プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災や感電の原因となります。定期的にプラグをコンセントから抜いてホコリを取り除いて下さい。

以下の内容をお守り下さい。内容に反したご使用をされると火災や感電、火傷の原因となります。

- ・本機の上や周囲に花瓶や水などが入った容器を置かない
- ・本機を改造しない・本機の通風口をふさがない

注意

・以下の内容を無視して誤った取扱をすると感電やその他の事故により怪我や物的損害の原因となります。

必ず付属の真空管カバーをご使用下さい。使用時は真空管が高温になるため直接接触すると火傷の原因となります。特にお子様の手の届かない様にして下さい。

ふらついたり傾いた所などの不安定な場所や、湿気やホコリの多い場所、調理器具や加湿器等の油煙や湯気が当たる場所へに設置しないで下さい。落下による怪我や発煙、発火の原因になります。

電源コードは以下の様な取扱いはしないで下さい。破損による感電や発火の原因になります。

- ・プラグを抜く時にコードを引っ張る
- ・ぬれた手でプラグを抜き差しする
- ・熱器具のそばに近づけて設置する

ヒューズは必ず規定の物をお使い下さい。規定を越える値(アンペア数)を使用すると火災や事故の原因となります。

長期間ご使用にならない時は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて下さい。また移動やお手入れの時は、電源を切り真空管が冷えてから電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。

電源を入れる時は音量を最小にして下さい。突然大きな音が出て聴力障害の原因になる事があります。また、ご使用時は適切な音量でご鑑賞下さい。長時間大音量でお聴きになると聴力障害の原因となります。

付属の電源コードは本機専用です。他の機器では使用出来ません。

保証について

本機は取扱説明書に記載された注意事項等に添った正しい使用状態で保証期間内に故障が生じた場合は、弊社にて無償で修理致します。但し、以下の様な場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。この場合の修理は全て実費とさせていただきます。

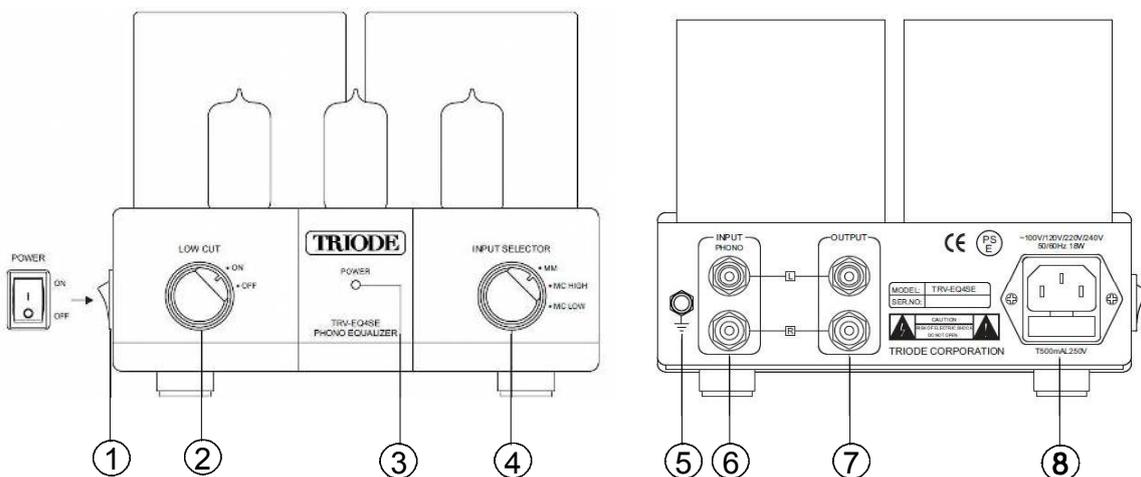
- 1) お客様による本製品のパーツ交換を含む改造を行った場合
- 2) 本製品純正品以外の真空管を使用した事によりアンプ本体や他の真空管に故障や損傷が生じた場合、または接続された器機により不具合が生じた場合
- 3) 取扱説明書に記載されていない操作方法やご使用上の誤りによる故障や損傷
- 4) 輸送、移動、落下等による故障や損傷
- 5) 落雷、地震、風水塩害その他の天変地異や、公害、火災、異常電圧による故障や損傷
- 6) お客様の希望による真空管の交換や調整、その他メンテナンスの時

※本機のご使用によって生じた商業上及び資産上その他いかなる損害に対しての賠償責任は負いかねますのでご了承下さい。

各操作部及び接続端子

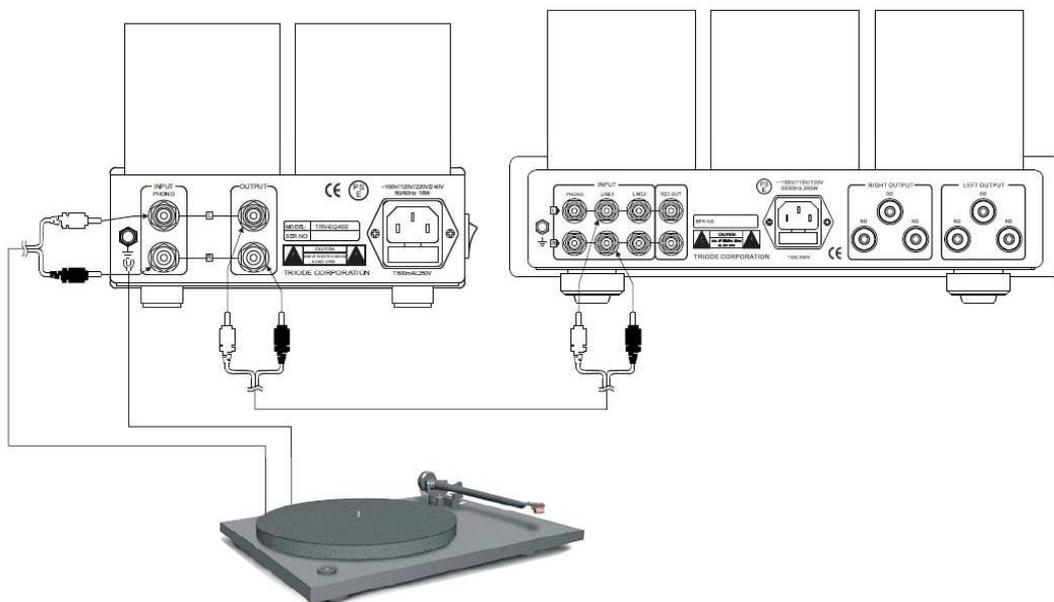
・ 前面パネル

・ 背面パネル



- ①:電源スイッチ ②:ローカットフィルター ③:電源インジケータ ④:入力切換スイッチ
⑤:アース端子 ⑥:入力端子 ⑦:出力端子 ⑧:電源インレット

接続方法



- 1) 図のように、レコードプレーヤーの出力(RCAケーブル)を本機の「INPUT」に、アース線をアース端子に接続し、「OUTPUT」端子をご使用になるアンプのライン入力に接続します。
※ ご使用になるRCAピンケーブルは別途ご用意下さい。
- 2) 電源スイッチがOFFの状態ですべての電源コードをインレットとコンセントに差し込みます。

使用方法

- 1) ご使用になるプレーヤーに装着されているカートリッジにあわせ、入力切換スイッチを切り替えます。

- ※ MM : MM型及びVM型カートリッジを使用します。
- MC HIGH : インピーダンスが10Ω未満のMCカートリッジを使用します。
- MC LOW : インピーダンスが10Ω以上のMCカートリッジを使用します。

- 2) 必要に応じてローカット(サブソニック)フィルターをONにします。

- ※ レコードの反り

- 3) フロントパネルのスイッチの使用方法

- a) LOW CUT : サブソニックフィルターでレコードの反りによるスピーカーのウーハーユニットの揺れをカットします。10Hz 18dBのカットオフ周波数です。

TRV-EQ4SE仕様

TRV-EQ4SE仕様

- MM回路形式 : 12AX7 NF型フォノイコライザー
- MC回路形式 : 東芝製MOS FET A級増幅
- 全高調波ひずみ率 : 0.05%
- 周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz (-1.5dB)
- ローカットフィルター : 15Hz、18dB/oct.
- SN比 : MM 78dB / MC 78dB
- チャンネルセパレーション : > 63dB
- 入力感度 : MM 2.5mV
MC Low 0.25mV MC High 0.19mV
- ゲイン : MM 42dB
MC Low 58dB MC High 63dB
- 入力負荷抵抗 : MM 47kΩ
MC 2Ω - 47Ω
- 入力端子 : 1系統
- 出力端子 : 1系統
- 使用真空管 : 12AX7 × 3本
- 抵抗器 : 日本製 KOA高品質カーボン抵抗器
- コンデンサー : ドイツ製 ムンドルフコンデンサー
- 消費電力 : 11W ■重量 : 4kg
- サイズ : 横170 × 奥行185 × 高135mm
- 付属品 : 電源ケーブル・予備ヒューズ

※ 2011年11月現在 特性および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。

株式会社トライオード e-mail:service@triode.co.jp <http://www.triode.co.jp/>
〒343-0032 埼玉県越谷市袋山609-3
TEL:048-940-3852 FAX:048-940-3853